



洞爺湖町子育て支援センター ☎・fax 76-2008

メールアドレス Kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp

R4年5月1日

新年度がスタートして、早くも1ヶ月が経ちました。暖かい日が続き太陽の光が気持ち良く感じられる季節になりました。お花やアリなどの小さな虫たちが顔を出してきています。開設・開放時には、外遊びをして、子ども達が様々な発見をして楽しめるようにしていきたいと思えます。外遊びの準備をお願いします。昨年に引き続き、新型コロナウイルスの拡大防止のため、家庭での検温・手洗い・消毒の協力をお願いします。

【持ち物】帽子・水分補給(水かお茶)・靴・タオル(汗拭き、手拭き)・コップ・着替え・ベビーカー(必要な方)などの用意をお願いいたします。

「こんなこと始めました」

今年度、大好きなお母さんに「ありがとう」の気持ちを伝える、お昼寝アートを作ってみました。ベストショットを撮りに来てください。PART2を作成中です。



「本町保所開放」

今年度、初めての保育所開放でお友だちが遊びに来てくれました。おままごとやお人形などの玩具で遊んでいました。

早速、お昼寝アートで「パチリ」ちょっと緊張気味でしたが、いい写真が撮れました。



「入江保育所開放」

一組の参加で少しさびしかったけれど、保育所のお友だちとふれあい、楽しいひと時でした。お母さんの膝の上で「だるまさんの」の大型絵本を見ました。



5月の予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 開設	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 本町保育所開放	7
8	9 開設	10 開設	11 桜ヶ丘保育所開放	12 親子ふれあい遊び 「小麦粉粘土を作 って遊ぼう」	13 本町保育所開放	14
15	16 開設	17 開設	18 洞爺保育所開放	19 開設	20 本町保育所開放	21
22	23 開設	24 開設	25 本町保育所開放 (計測)	26 親子ふれあい遊び 「小麦粉粘土を作 って遊ぼう」	27 本町保育所開放	28
29	30 開設	31 開設				

「親子ふれあい遊び」

★小麦粉粘土で遊ぼう！

*小麦粉の中に食紅で作った色水を入れ、小麦粉粘土を作り、粘土遊びを楽しみましょう。

日時 5月12日(木)
10:00~11:30

場所 洞爺ふれ愛センター

日時 5月26日(木)
10:00~11:30

場所 地域交流センター

持ち物 タオル、着替え、ジャンパー、帽子、水分補給物(水か麦茶)
汚れてもよい服装をお願いします。

***予約制**なので**申込みが必要**です。
(電話での申込みも大丈夫です。)



*6月の親子ふれあい遊びは、「手作りおもちゃ」です。
手作りおもちゃを作って遊びます。沢山の参加をお待ちしています。予約制なので参加したい方は、子育て支援センターまでご連絡ください。

『ことば』っておもしろい

0, 1, 2歳時期は、ことばを獲得する大切な時期です。知っておきたい関わりのポイントを紹介します。

意味のある言葉を話す前から、子どもは快・不快を伝えようとしたり、人を求めてきます。信頼関係を築き人と人のかかわりが、心地よいという経験を積み重ねていながら「ババ」「アプブプー」「アムアム」などの喃語を発するようになります。

<かかわりのポイント>

■愛情を込めて応じましょう

赤ちゃんは、全身を精一杯使い、何かを伝えようとしています。その言葉にならない言葉を受け止め、あふれる愛情を込めて、精一杯応答していきましょう。

■マザーリースを意識して見ましょう

赤ちゃんに話しかける独特な語りかけ方を「マザーリース」と言います。

- ①少し高い声で話す。
- ②抑揚を大きくつけて話す。
- ③同じことばを繰り返し話す。
- ④ゆっくり間を取って話す。
- ⑤微笑みながら話す。



生まれながらにして赤ちゃんは、マザーリースを聞くと、うれしいと感じる聴覚をもっているといわれています。

およそ1歳くらいになると、しきりに指さしをするようになります。

<かかわりのポイント>

■ことばで返しましょう

子どもの指さしに対しては、大人が共感し、ことばで返すことが大切です。「ほんとだ、あそこにあったね。」「おやつもうひとつたべたいね。」「お散歩しているね。かわいい犬ね。」と、言葉にならない言葉であっても、大人が言葉で応じることで「会話」が成り立ちます。

(あそびと環境0・1・2歳引用)